



写真提供／中津市歴史博物館



ゆたて 湯立神楽

湯立神楽は、釜で煮立てた湯をまいて清め、その湯の飛沫を浴びることで無病息災を願う神楽です。高い柱「齋鉢」に登る舞や火を渡る場面など大がかりでダイナミックな演目が特徴。大がかりな準備が必要なため、宮司の代替わりなどの節目の祭礼で舞う貴重な神楽の一つです。

国指定 10周年記念公演 神楽だヨ！全員集合

国指定 10周年の記念公演を開催します。5社による共演は貴重な機会です。ぜひご来場ください。

日時／3月15日(日) 13:00～16:30 (12:30開場)

場所／宇佐文化会館 小ホール

料金／500円 (中学生以下無料)

※当日販売のみ。

参加神楽社(伝承地)・演目

- 植野神楽 (中津市植野) … 「神之前御先」
- 日岳神楽 (院内町日岳) … 「蛇迎」
- 豊前福島神楽 (中津市福島) … 「乱御先」
- 十ヶ平神楽 (院内町西椎屋) … 「大御先」
- 豊前蛸瀬神楽 (中津市蛸瀬) … 「綱駈仙」

問合せ／大分県豊前神楽保存連合会事務局 (☎ 27-8199)



豊前神楽は、旧豊前国地域に伝わる神楽で、江戸時代までは神職により無病息災や五穀豊穡などを願う神事として伝承され、明治時代以降は地域の神楽社によって舞い継がれてきました。平成27年、県内で豊前神楽を受け継ぐ神楽社のうち、宇佐市の2社と中津市の3社で大分県豊前神楽保存連合会を結成。平成28年3月、豊前神楽は国指定重要無形民俗文化財となりました。

演目には、天岩戸開きや八岐大蛇退治など日本神話を題材にしたものが多く、「御先」という鬼役が登場するのも大きな特徴です。事前に演目のあらすじを知っておくと、登場人物や動きが分かり、神楽をより一層楽しめます。

豊前神楽って？

鬼が舞い、神話が動く。

豊前神楽の世界



おろち 大蛇退治

昔、8つの頭と尾を持つ恐ろしい大蛇に苦しめられていた人々。神スサノオノミコトは、酒で大蛇を眠らせ、見事に退治します。豊前神楽では、勇気と知恵の大切さを、迫力ある舞で伝えています。

令和8年 (2026年) 3/15 日曜日 宇佐文化会館 小ホール

開場 12:30 13:00 16:30

入場料 500円 (中学生以下無料) ※当日販売のみ

大分県豊前神楽国指定10周年記念公演

神楽だヨ！ 全員集合

主催 大分県豊前神楽保存連合会
 協賛 「宇佐市観光協会」、「中津市観光協会」、「中津市観光協会」
 後援 大分県豊前神楽保存連合会事務局
 事務局 大分県豊前神楽保存連合会事務局 27-8199